

(特非) 古賀志山を守ろう会活動の記録

活動日	令和元年 10 月 24 日 (木)	活動場所	中尾根	
活動内容	階段整備			
参加者	岩田 雄一	箕輪 幹夫	村田 鉄三	戸崎 博之
	平野 昭夫	下田 克明	佐野 久雄	大出 忠
	武井 収	田村 栄	小沢 寿雄	池田 正夫



この度、国有林中尾根の登山道を宇都宮市が貸与申請をした結果、認可されたので、当会の中尾根の環境整備が可能になった。当日材料を背負い上げ、階段を設置した。

早春、中尾根のカタクリ群生地は多くの登山者たちで賑わいを見せる。そのコースの難点は、滑り易い土の急坂が長く、滑ったり転んだりする光景が見られた個所である。安全なコースに生まれ変わった。



この階段に使用した材料は宇都宮森林組合長福田嘉男氏（当会員）から寄贈されたものである。既に表皮を剥いて同じ長さに切断して細野ダム北の林道に重ねて保管していた。

尚、当日、別同隊は、トレールラン大会コースの倒木伐採処理を行った。